

実朝と伊豆山権現

伊豆山は、源頼朝が伊豆に配流され、伊東祐親に追われていた時、一時、身をひそめていたところであり、また、恋人政子との忍び逢いの場でもありました。その後、生涯の野望を達した頼朝は、伊豆山権現に詣で、その戦勝を祝しました。以来、頼朝を初め累代鎌倉将軍の伊豆山権現の信奉厚く、ためにこの神社は、関東の総鎮守として隆盛を極めました。実朝もまた、鎌倉から歩を運んではこの社にお参りしました。この途中、十国峠で詠んだ「箱根路を我が越え来れば伊豆の海やおきの小島に波のよる見ゆ」の一首はあまりにも有名です。(伊豆山権現は現在の伊豆山神社です)

出席歌人・講演者略歴



日高堯子(ひたか たかこ)

1945年千葉県生まれ。「かりん」選者。歌集に『野の扉』、『樹雨』(日本歌人クラブ賞、河野愛子賞)、『睡蓮記』(若山牧水賞)、『空目の秋』、『水衣集』(小野市詩歌文学賞)、『日在浜』(前川佐美雄賞、遼空賞)、評論集に『山上のコスモロジー 前登志夫論』などがある。



藤島秀憲(ふじしま ひでのり)

1960年埼玉県生まれ。「心の花」所属。歌集に『二丁目通信』(現代歌人協会賞)、『すずめ』(寺山修司短歌賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞)、『ミステリー』(前川佐美雄賞)がある。



松村正直(まつむら まさなお)

1970年東京都生まれ。同人誌「パンの耳」発行人。歌集に『駅へ』(ながらみ書房出版賞)、『やさしい鮫』、『午前3時を過ぎて』(佐藤佐太郎短歌賞)、『について』など。最新刊に石川啄木の評伝『啄木ごっこ』がある。



道券はな(どうけん はな)

1993年奈良県生まれ。「未来」所属。2020年、「嵌めてください」で第66回角川短歌賞受賞。本年、第一歌集『ひからせる』を上梓。

出席献奏・献読者略歴



琴演奏 加藤 登美緒[かとう とみお]

幼少時より、祖母山口登美枝、母加藤登美寛に師事。山田流琴曲に親しむ。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。CD収録、演奏会で活躍。(社団法人)日本三曲協会 会員・(社団法人)山田流箏曲協会 会員・東京芸術大学 同声会 会員



フルート演奏 須藤 英二[すどう えいじ]

12歳よりフルートとピアノを始め、京都市立芸術大学音楽学部を経て演奏活動始める。国内外で癒しのコンサートを開いている。音楽医療の方面からも注目を受けている。近年ボランティア活動に力を入れ、チャリティーホームコンサートなども意欲的にこなす。



献読 冴月 さくら[さえづき さくら]

作家。1992年にOLを経て熱海芸妓となり現在もお座敷を賑わせている。狂言(和泉流)九世野村万蔵に師事。著書に『艶々日記』『30歳からの愛される作法』などがある。主婦と生活社「能・狂言を楽しむ本」に執筆協力。日本文芸家クラブ所属。

※気象条件、環境諸条件などにより、開催日程・内容等を変更する場合があります。

第75回 源実朝を偲ぶ

仲秋の名月 伊豆山歌会



熱海市では歌人将軍〈源実朝〉を偲び、毎年仲秋の名月の日に歌会を開催しています。今年も現代歌壇の諸先生を多数お招きし、「伊豆山神社」で歌会・講演・古式ゆかしく十五夜祭(献歌・献奏・実朝の舞奉納・他)を行ないます。ふるってご参加ください。

開催日	令和8年9月25日(金) (雨天決行)
会場	「伊豆山神社」(熱海市伊豆山708-1)にて歌会 講演・授賞式 献歌ほか
出席歌人	日高堯子・藤島秀憲・松村正直・道券はな



作品募集 ①郵送による投稿

一般の部	歌題は自由。用紙(縦23cm×横4cmの白紙)1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に縦書きで短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。規定サイズ以外は受付できません。投稿無料。封書にて送付。投稿後の短歌の変更はできません。賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞 次点5点 × 4先生。賞状
ジュニアの部	小学生・中学生を対象とします。募集内容は上記一般の部と同じ。ジュニアの部は裏に住所・氏名・電話番号及び学校名・学年を記入のこと。賞)天位・地位・人位・次点5点 × 2先生。賞状・副賞 天位作品は自身により歌会時に舞台上で披露
送付期限	令和8年7月31日(金)必着 ※小・中学生の送付期限/令和8年7月3日(金)必着
宛先	〒413-8550 熱海市中央町1-1 熱海市教育委員会 生涯学習課「伊豆山歌会」係

※投稿作品は自作未発表のものとしします。
※一般の部、ジュニアの部、天位、地位、人位、次点入賞者全員の作品が角川短歌12月号に掲載されます。奮ってご応募下さい。

日程	令和8年9月25日(金)
13:30~13:50	受付「伊豆山神社」(熱海市伊豆山708-1)
14:00~15:00	講演 吉野朋美先生 演題「源実朝の二所詣と和歌」
15:10~16:10	講演 藤島秀憲先生 演題「命をうたいつづけた佐佐木信綱」
16:20~17:40	授賞式・講評
18:30~20:00	伊豆山神社にて十五夜祭(献歌・献奏ほか)

参加費 無料

交通案内

源実朝を偲ぶ仲秋の名月伊豆山歌会 臨時送迎バス

行き(熱海駅→伊豆山神社前) 12:20 / 13:10 / 14:00 / 15:00 / 16:00 / 17:00 / 18:00 / 19:00
 帰り(伊豆山神社前→熱海駅) 12:45 / 13:35 / 14:25 / 15:25 / 16:25 / 17:25 / 18:25 / 19:25 / 20:10

「伊豆山神社」へは 熱海駅から 七尾方面行きバス「伊豆山神社前」下車すぐ(運賃 大人230円) 熱海駅バスのりば④
 行き(熱海駅→伊豆山神社前) 17:00 / 17:30 / 18:00 / 18:30
 帰り(伊豆山神社前→熱海駅) 19:02 / 19:32 / 20:02 / 20:47